

「せんだいっ子給食月間」&「食育月間」スタート 平成19年6月1日 仙台市立西山小学校

仙台市では、数年前から毎年6月を「せんだいっ子給食月間」として、できるだけ多くの仙台産や県内産の地場産物を使うよう呼びかけています。また、国の食育基本計画では6月を食育月間と定めて、国民運動として食育を推進することとされています。

この月間のスタートにあわせて、仙台市立西山小学校（宮城野区燕沢）の5年生が、「地産地消」や「食事バランスガイド」など、食育について勉強していくことになりました。

この日の給食は、「仙台産ひとめぼれ」ごはんのほか、地元の「庄司さんの畑」の大根やキャベツを使ったけんちん汁など、地場産物を取り入れたおいしいメニューでした。

東北農政局では要望に応じて、食育に関する出張講座を実施しています。（詳しくは東北農政局HPの「食育のページ」をご参照下さい。）



「畑ではこんな大根もあるよ」
（学校栄養職員の説明）



熱心に説明を聞く5年1組の児童



「庄司さんの畑の野菜はおいしい！」